

試合に出る前に確認しておきましょう！ セルフジャッジの試合のルール



(JTAテニスルールブック2026参照)



**スコアがわからなく
なっちゃった～**

双方が合意できるスコアまでさかのぼり
それ以降の合意できるポイントを足した
スコアから再開

スコアがわからなくなった時は、双方のプレーヤーが同意できるスコアまでさかのぼり
それ以降のプレーで双方が合意できるポイントを足したスコアから再開する
合意できなかったポイントは取り消される
再開するときのエンドとサーバーは、合意されたスコアに準ずる



スコアがわからなくなったり、双方の食い違いがおきないようにサーバーは
打つ前にスコアを相手に聞こえる声でアナウンスして、プレーヤー同士、
その時点のスコアをしっかりと確認しましょう！
判定とコールは、相手にはっきり聞こえる声とハンドシグナルで！



**ラリー中に帽子が
落ちちゃった！**

相手プレーヤーが妨害されたと判断
したら「レット」をコール
* 相手プレーヤーのみコールできる
1回目 ポイントのやり直し
2回目以降 故意に妨害したとして失点

インプレー中、帽子やポケットに入れたボール等、持ち物を落とした時、相手プレーヤーが
プレーを妨害されたと判断した場合は「レット」をコールしてプレーを停止し、ポイントを
やり直す(当該プレーヤー、チームはコールできない)
(ラケットを落とす、シューズが脱げる、は妨害にならない)
1回目はポイントのやり直し
2回目以降はその都度相手への故意の妨害となり失点する
ただし、「レット」がコールされた時、ボールがコート内に入らなかった場合、そのボールを
打ったプレーヤーは失点。コート内に入ったボールが明らかなウィニングショットまたは
エースだった場合、そのボールを打ったプレーヤーの得点となる



レットをかけずにプレーが終了した場合は、妨害の事実はなかったこととなり
ポイントは成立します



**ラリー中に
ボールが邪魔で
転がしちゃった〜**

相手プレイヤーが妨害されたと判断したら「レット」をコール
* 相手プレイヤーのみコールできる
1回目 ポイントのやり直し
2回目以降 故意に妨害したとして失点

第2サービスからのインプレー中、第1サービスのフォールのボールを誤って蹴飛ばしたりラケットではじいた時、相手プレイヤーがプレーを妨害されたと判断した場合は「レット」をコールすることができる(当該プレイヤー、チームはコールできない)

1回目はポイントのやり直し

2回目以降はその都度相手への妨害となり失点する



ネットに寄せたボールが強風で転がる可能性もあるので、コート上のボールは拾うなどして事前に防ぐようにしましょう
他のコートからボールが転がってきた場合の「レット」は4人のプレイヤー共にコールすることができます



**アウト！
ごめんなさい！！
入りました〜**

返球が正しくコートに入った場合
1回目
故意ではない妨害として
ポイントのやり直し
2回目以降
故意に妨害したとして失点

インだったボールを誤って「アウト」「フォールト」とコール(ミスジャッジ)したとしても

「グッド」に訂正(コレクション)し、返球が正しく相手コートに入った場合、1回目は

故意ではない妨害としてポイントレット(ポイントのやり直し)にする

そして、2回目以降は故意に妨害したとして失点する

ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウィニングショット・エースまたは

返球がアウトした場合は、相手への妨害が起こっていないので、1回目であってもミスジャッジプレイヤー・チームの失点となる



「アウト」「フォールト」はボールとラインの間にはっきりと空間が見えた時です！
判定が難しい場合は「グッド」相手に有利に！



**デュースで1ポイント
やったけど
ノーアドだった～**

やり直すのではなく、1ポイント目の結果をそのまま成立させてゲーム終了

ノーアドバンテージ方式の試合なのに、スタンダード方式と間違えた場合
デュースの後レシーバーチョイス無しでデュースサイドから1ポイントプレーしてから
ノーアドだと気づいた場合、その結果をそのまま成立させゲーム終了となる
気づいた時すでにゲームが終了していたら、その結果は成立する



各大会ごとの要項を必ず確認しましょう



**あ！！
サーブの順番
間違えちゃった**

ゲームの途中で間違いに気づいた時は
気づき次第、本来のサーバーに代わる
しかし気づいた時、すでにゲームが終了してい
た場合は、入れ替わった順番のまま続ける

間違いに気づいた時、相手がすでに打っていたフォールトは取り消す
ダブルスで、パートナー同士のサービスの順番が間違っていた場合は、間違いに気づく前に
打たれていたフォールトは取り消されない



サーブの順番は対戦チームで交互に、ペア間でも交互になります
同じプレイヤーが2ゲーム連続サーバーにはなれません
サーブの順番を間違えていたとしても、ポイントは成立します



**あ！！
レシーブのサイド
間違えちゃった**

そのゲームだけは間違っただけで
プレーを続ける

パートナー同士のレシーブの隊形が入れ替わっていることに気づいた時は、そのゲーム
だけは間違っただけでプレーを続け、そのチームが次にレシーブする順番のゲームに
なった時に本来の隊形に戻す



ゲームの途中で元に戻さないようにしましょう
同じプレイヤーが2ポイント連続レシーバーにはなれません



**コートに集まったら
つついおしゃべり
しちゃうよね！**

ベンチ到着後1分以内にネット中央に
集合する
トスしてウォームアップを開始して
終了後1分以内に試合開始

「スタートオブマッチ」

両選手(両ペア)がコート内のベンチに到着後、1分以内にネット中央に集まる
トスの後、決められたウォームアップを開始、終了後1分以内に準備し、試合を開始する



試合開始時には、ウォームアップを始められるよう早めの準備を！
コートに集まってからもおしゃべりに花を咲かせて開始を遅らせたりすることの
ないよう、気を付けましょう
試合終了後の本部への報告も速やかにお願いします



**相手が
ノットアップを
コールしているの？！**

サーブの「ネット」や「ノットアップ」
は両プレーヤー、チームのいずれかが
コールできる

「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」のコールは
両プレーヤー、チームができ、その判定が成立する



はっきりと聞いた、見たと確信が持てた時にコールしましょう！



**スマートウォッチ
試合中につけてても
いいのかな～？**

スマートウォッチは
電源が切られていても、
試合中の着用はできません

プレーヤーは試合中いかなる電子機器も使用してはならない
スマートウォッチは電源が切られた状態でも試合中の着用は認められない
(電子機器とはトランシーバー、携帯電話、CDプレーヤーなど)

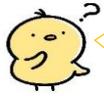
データを確認する画面のついていないWhoopデバイス(健康・疲労管理ウェアラブル端末)は
着用することができる

電動ファンについては、各エンドチェンジ・セットブレイクの時間内に限り使用することができる



スマートウォッチは試合の時は外してください
携帯電話は試合中は電源を切って(またはマナーモードに設定して)プレーの
妨げにならないようにしてください！
マッサージガンは試合中はどのタイミングでも使用不可です

お互いマナーに気を付けて楽しくテニスをしましょう！



**6ゲームマッチかな？
6ゲーム先取かな？
コンソリあったかな？**



試合に出るときには必ず要項・注意事項を
確認しましょう！



**隣のコートにボールが
転がって行っちゃた！**



隣の試合の邪魔にならないところなら
そのままにして、ゲームを続けましょう
サーバーのリズムを崩さないように！



**隣からボールが
入って来ちゃった！**



隣のコートの後ろのほう、邪魔にならない
ところに転がしておきます
すぐ自分たちのゲームを再開しましょう！



**時間になったから
コートに移動しなきゃ！**



本部に伝えられた開始時間にはウォーム
アップを開始できるよう、余裕をもって
コートへ移動しましょう！



**B2コートで試合だから
B1コートの横から入った
ほうが近いね！**



プレーが止まっていたとしても、試合中の
コートの後ろは通らないようにしましょう



**みんなで一緒に
コート整備していいの？**



1人が本部へ結果報告に行き、残りの選
手でコート整備をお願いします！

正しいルールを理解と、相手をリスペクトするフェアプレー精神をもって試合にのぞみましょう！

《 試合に参加する時のマナー 》

1	必ず要項・注意事項を確認する
2	若番は武道館側のベンチ・赤色のスコアボードを使用する
3	本部に伝えられた試合開始時間には、試合(ウォームアップ)を開始できるように、余裕をもってコートに移動する
4	次の試合の開始時間は、選手自身で本部に確認する
5	隣のコートにボールが転がっていても、邪魔になってないようならそのままゲームを続ける →サーバーのリズムを崩さないようにする
6	隣からボールが入ってきた時は、隣がプレー中であればコート間の隣のコート寄りのフェンス際に置いておいて、すぐに自分たちのゲームを再開する
7	プレーが止まっていたとしても、試合中のコートの後ろを通らない
8	試合終了後は、1人が本部へ結果報告に行き、残りの選手でコート整備をする →結果報告に行く選手は、試合ごとに違うので要項・注意事項を確認する

《 フェアプレイはスポーツの基本！ 》

- 1 ルールを守る
- 2 対戦相手をリスペクトする
- 3 スポーツマンシップにのっとり正々堂々と戦う

《 セルフジャッジ5原則 》

- ① 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)！
- ② 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- ④ ジャッジコールは相手に聞こえる声と相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- ⑤ コートの外の人には、セルフジャッジへの口出しはしない！